

白梅に鷺宿おうしゆくといふ名や閃かなり

山田真砂年

『稻』 五月号

梅には種々雅な名が付いているが、白梅に「鷺宿」とは。梅に鷺とはよく「亭うが、白梅には鷺を宿らせる優しさや香りがあることが窺える。元来梅といえば「白梅」であり、紅の梅は「紅梅」と呼び区別する。白梅ならばこそ「鷺宿」の名が。日本の美しく長閑な風景が固有名詞で生きた句であり、繊細な味わいが通う。